

GREEN RANGER NEWS

2021年9月号 Vol.331



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■7月の活動報告

【定例会】7月25日(日)木工、机、椅子などに挑戦

残念ながら都合で木工の挑戦を諦め、動物観察の動画を観る。ニホンジカがこの不忘山の麓に現れたことを確認した。それに刺激されたか、今年こそはなんとかリスを撮ろうと場所を探りに行く。森の状態を見ながらの散策。蚊は今のところ気にならないがシャクトリムシが頻繁にシャツに付く、お互い払い合う。セミまで付くというハプニングもあり、笹だらけの地が広葉樹の林になったんだと実感し、葉の隙間から空を仰ぐ。



午後は場所を替え、リスの巣をカメラ目標にしたらと調査に行く。途中、イノシシに食べられ絶滅したかと思っていたヤマユリが咲いている。ここにも、ここにも、復活して来たのか。だが、6月14日彩遊の森水場でイノシシの親とウリ坊4匹が泥んこ遊びをして気持ちよさそうにしていた、午前見た動画がよぎる。参加者:5名

■8月の活動報告

【定例会】8月8日(日)植林地の見どころ探し、薬用植物採取

うーん、9号より早く太平洋側を訪れて来た10号台風のせいか、風は無いが雨が強く降ったり弱かったり。外での作業は中止となるが、動物観察班は雨の弱いうちにと作業に向かう。その間も、積もっている35周年記念誌の話をし、なんとか今月中には目途がつきそうでほっとする。午後、記念誌の纏めをしている方たちをしり目に希望者で小雨の中を散歩に。種を蒔いたのが功を奏したらしく、キキョウが開こうとしており、昨年までお盆になると採られてなくなったオミナエシ



キキョウ、オミナエシ、オトコエシ

も復活の様相。オトコエシは勝手に増えている。下草刈り時に注意を払い残されていた絶滅危惧Ⅱ類(VU)のイヌハギも咲き始めていた。ヌスビトハギなどを観、ヤマボウシの実の豊作を横目に満足して丸太小屋に帰る。参加者:8名

■8月の活動報告

[森の教室] 8月22日(日) 木工、机、椅子などに挑戦
コロナのせいか天候のせいかわからない。なかなか予定通りにはいかない。細々とコースターに挑戦している状況。

今年はリスの観察にかける気持ちなので、まずはクルミで誘ってみる作戦を実行、写ってくればいいが、どうなるかは神のみぞ知る、まさに神頼みの心境。針広混交林でスギの木の皮が薄くはがされているのも、リスが巣を作るためにやっているのではないかと想像を巡らす。それも冷めぬまま、小屋に戻り、また現れたニホンジカの動画を観る。角の分岐が前の鹿は3本で今回は4本だから違う牡鹿なのではとの結論。

昼ご飯を食べながら、記念誌の話に、この写真違うんでは？という事になり現地に向かい撮りなおす。ついでに散策をする。ナツグミがあったとは知らず遠めだが撮る。初めてのトチの実も大きくなった。クマはミズキの実を食べているようだ。パツとしない天気蚊に付きまとわれながらも、いい一日でした。参加者:4名



リス御膳、スギの表皮

■9月の活動案内

[定例会]

集合時間 9月12日(日) 10時

集合場所 作業小屋

内 容 植林地の見どころ探し(地図に載せる)、葉っぱ図鑑持参

※ 「新型コロナウイルス感染拡大により、現在宮城県にも緊急事態宣言が出ております。

定例会については、撮影等の活動があるため中止とせず実施します。
出欠の判断は各自にお任せしますので、よろしくお願いいたします。」

[森の教室]

集合時間 9月26日(日) 10時

集合場所 作業小屋

内 容 食べられるキノコの調査開始